

(様式1)

平成23年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 105	提案機関名 松輪小釣研究会
要望問題名 キンメダイ漁場の海底地形調査	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 三浦市松輪地区の一本釣り漁船の多くは、冬季から春季にかけて房総半島沖合に位置する沖の山や布良瀬（めらぜ）海域を漁場としキンメダイの立縄釣りを営んでいる。当海域は海底地形が複雑であり、事前に海底地形を把握することができれば、漁場探査を効率的に行うことができ、燃料費の節減と漁獲量の増加を図ることができる。 そこで水産技術センター調査指導船「江の島丸」に搭載された観測機器により、当海域の海底地形調査をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター ②畜産技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

回答機関名	水産技術センター	担当部所	資源環境部
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 <input type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可		
試験研究課題名	(①、②、④の場合) 江の島資源環境調査		
対応の内容等	沖の山海域については、平成19～20年度の漁業資源環境調査および200海里内漁場資源調査によってマルチビームソナーによる海底地形調査を実施し地形図を作成しており、是非活用願います。 マルチビームソナーによるデータ収集は風浪の影響を受けやすく、調査は風の日に限られ計画通りに運ばないことが多いことから、地形図の作成までには2年程度要しますが、要望の「マタギ」を含む布良瀬周辺の地形についても作成し、情報として提供します。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			